

平成31年高野町成人式

祝 新成人おめでとう



後列(左)幕谷 典弘・北 政紀・西垣内 優真・中谷 柊哉・川谷 碧惟・大前 諒真・福井 凌平・近藤 匠利
前列(左)阪田 亜祐・廣山 生咲・佐藤 百花・大谷 英輝・林 沙耶・津田 菜摘・堀田 江理 (敬称略)

公民館だより

高野町中央公民館
☎ 56-2076
高野町教育委員会
☎ 56-3050

去る、平成31年1月13日(日)高野町中央公民館において高野町成人式が行われました。本年の新成人は23名(男子10名、女子13名)で、成人式には15名(男子9名、女子6名)が出席し、人生の大きな節目を迎えました。

今年の成人式も新成人らが企画・運営を行う実行委員形式で行われ、式典進行役として大谷 英輝さんが司会を務めました。新成人を代表し、福井 凌平さんが、「新成人としての門出を迎え、各々環境は違いますが、この20年で多くの方々から頂いた教訓を活かし、この人生という名の道を歩んでいきます。」と力強く述べました。また、自己紹介では、ひとりひとりがマイクを持ち、家族や見守ってくださった地域の方々への感謝の想いや、自らの現状について語ってくれました。



実行委員長：大谷 英輝
実行委員：津田 菜摘、中谷 柊哉、林 沙耶、堀田 江里、福井 凌平

第18回

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

2月17日(日)
午前11時スタート

本年も、紀三井寺公園陸上競技場から和歌山県庁前までの21.1km(10区間)をタスキをつなぐ「第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」が開催されます。

今年は、総勢18名で、厳しい寒さの中、少しでも上の順位を目指し一生懸命練習に取り組んでいます。高野町の代表とし、タスキをつなぎ走る子どもたちに、町民皆様の熱い声援をお願いいたします。



今年のご目標



高野山小学校5年 高井 詩乃

私の今年のご目標は2つあります。1つ目は勉強です。その理由は、今はまだ将来の夢は決まっていますが、なりたいものができたとき、なれるための勉強を今からしておきたいからです。2つ目はスポーツです。理由は、私は体を動かすのが好きだからです。私が好きなものは、水泳とマラソンです。とくにがんばりたいものがこの2つです。水泳は、昨年の橋本市で行われる記録会に参加する予定でしたが、中止になって参加することができませんでした。だから、今年は参加して良い記録を出せるようにがんばりたいです。マラソンは、校内マラソン大会と駅伝をがんばりたいです。校内マラソン大会は、昨年最後に抜かされてしまって9位でした。だから、今年は、5位以内に入りたいと思っています。駅伝は、まだ参加するかわからないけれど、参加できるのならばがんばりたいです。この2つを目標にして今年ががんばりたいです。

今年のご目標



高野山小学校5年 中田 虎之介

僕の今年のご目標は、3つあります。1つ目は、勉強をたくさんすることです。僕は、算数が苦手です。特に計算が苦手なので、すらすらと計算できるように学習ノートや計算プリントなどをたくさんしていきたくと思います。そして、わからない人がいたら「これはこうしたら答えが求められるよ。」と手助けしてあげたいです。2つ目は、スポーツです。僕は、体育が好きなのにあまり上手にできません。だから、スポーツができるように何度も何度も練習して、必ずできるようになります。とくに跳び箱を頑張りたいです。3つ目は、低学年に優しくすることです。僕は、ついでにいい人がいると「ちゃんとしろ。」と強く言ってしまうので、低学年の子に優しい言葉使いができるようにしたいと思います。

今年のご目標



高野山小学校5年 飛鷹 このの

今年の私の目標は、3つあります。1つ目は、字をきれいに書くということです。私は習字を習っていますが、ふだんはなかなかいい字に書いていません。せっかくなので習っているのだから、これからはいつもいい字を書くように心がけたいです。2つ目は、スポーツをがんばりたいです。私は、昨年初めて桃源郷駅伝に参加しました。走るのが得意ではなかったので、初めは大変だったけれど、練習を積み重ねるうちに走るのが楽しくなりました。だから、これからも走ることを続けたいと思います。3つ目は、みんなと仲良くすることです。低学年のお友だちには、私たちが声をかけて一緒に遊んだり、いろいろなことができたりするといいなと思います。今年が最高学年になるので、目標を達成できるようにがんばりながら、小学校の6年間の中で一番楽しく、一番良い1年にしたいと思っています。

今年のご目標



高野山小学校5年 古屋 秀周

僕の今年のご目標は、2つあります。1つ目は、勉強を頑張ることです。なぜかというと、テストなどの点数が低いからです。特に算数が苦手です。その原因は、計算を途中で間違えることが多いからです。だから、家庭学習の量を増やして、計算間違いを少なくしたいです。他に理科も覚えるのが苦手なので、少しずつ覚えていこうと思います。そして、算数と理科のテストで、見直しをきちんとして100点をとりまします。2つ目は、運動を頑張ることです。なぜかというと、春の体力測定では、いつもC判定だからです。毎日運動をして、結果を少しでも上げたいと思います。マラソン大会でも順位を上げられるよう頑張りたいと思います。今年のご目標はこの2つになります。この目標を達成できるように頑張りたいです。

今年のご目標



高野山小学校5年 児玉 耕史朗

僕の今年のご目標は、3つあります。1つ目は、字を綺麗に書くことです。僕は、歳が上がるにつれて、どんどん字が汚くなっています。今年、字を丁寧に書きたいと思っています。2つ目は、漢字を覚えることです。僕は、読み仮名は得意だけど、書き取りは苦手です。それは、漢字を覚えることが苦手だからです。高学年になってからは、難しい漢字や画数の多い漢字が増えてきました。6年生になってからもちゃんと復習をして覚えていきたいです。3つ目は、国語の教科書を頑張ることです。僕は、国語の文章問題の言葉を抜き出す問題や人物の感情を読み解くのが苦手です。だから、国語の文章をちゃんと読んで考えることを心掛けたいです。今年も1年間がんばりたいです。よろしくをお願いします。

今年のご目標



高野山小学校5年 佐藤 俊太郎

僕の今年のご目標は、2つあります。1つ目は、勉強を頑張る事です。僕は、中学受験を受けるために、今年から、勉強を集中的に頑張ろうと思っています。今、僕は公文を習っています。ですが、たまに宿題を忘れて「面倒くさいな。」と思ってしまうことがあったりします。それを解決するためには、「1日に勉強を何分間する。」など目標を決めて計画的に勉強すればいいと思います。他にも塾に行って勉強を頑張りたいと思います。2つ目は、習い事を頑張る事です。僕は今、少年野球に入っています。今年が最高学年になります。チームを引っ張っていきけるようになりたいです。そのためには練習をして上手になり、チームで頼られる存在になることが必要です。そして、チームで励ましあって、みんなで勝てるように頑張りたいです。

今年のご目標



高野山小学校5年 新家 静佳

今年の私の目標は、3つあります。1つ目は、本を読むことです。私は、家や学校で1日に2〜4冊ぐらい読んでいます。しかし、それ以上に本をたくさん読みたいです。私は、本の中でとくに歴史の本が好きです。歴史の本の中で一番好きな人物は、源義経です。源義経は、平家を滅ぼした人物で、その後は、兄である頼朝に奥州で討たれました。2つ目は、速く走ることです。私は、外で遊んだり、運動したりすることがあまり多くありません。だから、学校や家でするときは、1回以上外に出て運動したり遊んだりしたいと思います。3つ目は、勉強の時間を増やして学習能力をあげることです。私は、家で勉強をだいたい15分から25分ぐらいしかしていません。ノートに書き写すなど、勉強時間を増やして、覚えられるようにしたいと思っています。



亥年生まれの高野の宝

2019年のご目標



高野山小学校6年 平野 悠真

僕の今年のご目標は、中学生になったらクラブ活動を頑張ることです。僕は、中学校で野球部に入ります。先月、小学1年生から続けていた少年野球クラブを卒業しました。練習は大変で嫌になることもたくさんありましたが、いざ卒業すると、悲しい気持ちになっています。そして、今は、早く中学校で野球をしたいという気持ちも出てきました。また、小学校では、クラブ活動はありましたが、月1回程度の活動でした。でも、中学校は毎日のようにクラブ活動があると聞きました。しんどいかもかもしれませんが、とても楽しみです。僕は、野球部に入ったら1年生のはじめからレギュラーを狙っています。そのために、僕は、毎日素振りや練習を頑張りたいです。中学生になったら対戦相手の投げる球も速くなると思うので、たくさんヒットを打てるようになりたいと思います。他に頑張りたいことは、勉強をする時に、文字を丁寧に書くことです。去年は丁寧に書くことを意識できたこともあったけど、雑に書いてしまうことが多かったです。中学生の勉強はノートを書く量も増えて大変だと思うけど、丁寧に書くことも頑張りたいです。これが、僕の2019年の目標です。

今年のご目標



高野山小学校6年 前西 空弥

もうすぐ僕は、中学生になります。だから、3つのご目標をがんばります。1つ目は、勉強をもっともっとがんばりたいです。中学生になると、勉強がむずかしくなるので、いっぱい勉強します。特に英語がむずかしいので、覚えられようがんばります。2つ目は、クラブ活動をがんばりたいです。中学校には野球クラブやほかのクラブがあるそうです。僕は、できないクラブとできるクラブがあるので、どれにしようかまよっています。また決まったら、そのクラブでがんばります。3つ目は、休みの日にゴロゴロせずに、勉強や運動をがんばりたいです。特にマラソンのきりを長くして、速く走れるようにもっともっと練習をしたいと思います。この3つを目標にしてがんばっていきたくです。

今年のご目標



高野山小学校5年 大西 和生

僕の今年のご目標は、4つあります。1つ目は、スポーツです。特に頑張りたいのは、走る事です。僕は、走る事が好きなので、もっと練習をして来年になればきっと出られるようになるジュニア駅伝に出てみたいからです。2つ目は、勉強を頑張ることです。僕は、とくに算数科が苦手です。算数科のテストで良い点を出すために、自主勉強に毎日取り組んで、良い点を取りたいです。3つ目は、字を丁寧に書くことです。僕は、急いでいたりすると字が汚くなるので、急いでも綺麗に書けるようにしたいです。そのために、家で字を何回も書いて練習したいです。4つ目は、低学年に優しくすることです。僕は、今年で6年生になります。しかし、僕は低学年に優しくできていませんでした。今年こそは、低学年に優しく声を掛けられるようになりたいです。

2019年のご目標



高野山小学校6年 木下 浩基

2019年を迎え、小学校生活も残り3か月となりました。僕は、2019年の目標として、3つのご目標を頑張りたいです。1つ目は、生活リズムを整えることです。僕は去年寝る時刻が23時になってしまうことがよくありました。僕はゲームや動画を見るのが好きなので、夢中になってしまい、寝るのが遅くなります。でも、遅く寝た次の日は、眠くてしんどい時もあるので、これからはなるべく早寝早起きができるようにしたいです。2つ目は、中学校での学習を頑張ることです。中学校は小学校と違い、中間テストや期末テスト、それに向けたテスト期間があることを入学説明会で聞きました。だから、僕はそのテストで全ての教科が80点以上取ることができるように、しっかり勉強したいです。3つ目は、行動を早くすることです。僕は人より遅いのが遅く、学校でも友達をよく待たせてしまうことがありました。だから、きちんと行動することも大切だけど、周りの友達のこと考えて行動できるようにしたいと思います。できるだけ守るように意識して、今年も1年間頑張ります。

中学生になったら



高野山小学校6年 中本 空桜

6年間の小学校生活も残りもう3ヶ月です。私の今年のご目標は、中学生になっても勉強の科目にこだわらずに頑張る、成績を上げることです。私は最近、もうすぐ中学生になるということを実感し、学校の行事ごとに毎回「最後の」とつくことで「もう最後だなあ。ちょっと寂しいなあ。」と思っていました。私の感覚では、ついこの前、小学校に入学したばかりでした。しかし、あっという間に6年が経ち、もうすぐ卒業だということにとっても驚き、時々、今まで経験してきた学校行事を振り返っています。しかし寂しい気持ちばかりではなくて、中学校で楽しみなことについても考えています。私が中学校で楽しみなことは、小学校ではなかった、新たな数学などの教科や、クラブ活動があるということです。私はそれらの新しいことに対して頑張りたいと思っています。特に私が中学校で頑張りたいと思っている教科は数学で、算数が苦手だった人も得意になつたりすると聞いたことがあるからです。クラブ活動は、まだ何にするか決めていませんが、週に何回もあることを知り、楽しみです。後残り3ヶ月という短い間ですが、小学校生活を存分に楽しみたいと思います。

中学生になったら



高野山小学校6年 竹内 崇仁

2019年を迎え、6年間あった小学校生活も残り3ヶ月になりました。入学してから今まで色々なことがありましたが、特に去年の修学旅行が心に残りました。初めての友達との自由行動はとても楽しい思い出になりました。そんなたくさんの出来事があった小学校ですが、3月には卒業し、4月から僕は中学生になります。僕は、中学生になったら、小学生ではできなかったことに積極的に取り組むとともに、今までできていたことも手を抜かずに頑張りたいと思います。具体的には、僕は理科の学習が好きなので、小学校の学習だけでは物足りないところもありました。なので、中学生になったらもっとくわしい科学的な分野について学習できると思うので楽しみです。また、社会では、歴史に興味をもっているのでも、さらに細かい日本史についても知りたいです。他にも、中学校ならではの行事が楽しみです。続けたいことは、テニスです。僕は5年生の頃からテニスを始めました。中学生になったら、テニスをもっとたくさんできるとうれいので、なので、これからも、もっと上手くなるために頑張りたいです。今年はこの目標を達成できるように頑張ります。



大人のサンわく学実施報告 ～弘法大師ゆかりの地を訪ねて in 兵庫～

去る、11月26日(月)、大人のサンわく学で、源平ゆかりのお寺で名高い兵庫県の須磨寺と善楽寺へ行きました。バスでの移動中、高野山大学名誉教授 山陰加春夫先生から『平家物語』と高野山の関係について講義して頂き、『平家物語』の挿話で大塔修理を終えた平清盛が奥院で弘法大師に出会った話、一ノ谷の合戦で平氏、源氏の武将達の話、特に平教盛を打たざるをえなかった熊谷直実の話など、解り易く説明して頂きました。

須磨寺では小池弘三管長様から、お寺の歴史を参加者の皆さんの心を和ませ、楽しくお話しして頂きました。境内はテーマパークのようで源平の庭、亀の上の七福神、五猿、一願成就の大数珠、四国八十八カ所のお砂踏み霊場、青葉の笛など見学しました。

次の善楽寺は、平清盛の供養の為に建てられた五輪塔を参拝しました。その後、神戸北野へ移動し異人館・生田神社・天満神社と見学しました。北野界限は坂道が多く歩くのが大変でしたが、マップを見ながら自由に散策しました。リピーターの方、初めて参加の方、和気あいあいとした雰囲気皆さんが交流することが出来ました。



人々が集い、繋がり、共に学ぶ場として、活力と潤いのある地域社会の実現に向けて取り組んできた公民館についても、改めてその存在が注目されることになりました。
公民館は今何をなすべきか、そのあり方、果たすべき役割について、皆様と共に学びたいと思います。
地域の新たな触れ合い、支え合い、助け合いを再構築し、コミュニケーションを今一度考え、皆様との協働を願い、活力あるまちづくりを目指したいと考えます。
私達は公民館活動を通して、支援いたします。
本年も皆様にとって、ご健勝ご多幸の一年になりますよう御祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

第43回 文化表彰式

平成30年11月3日の「文化の日」に文化表彰式が中央公民館で行われ、受賞者に高野町文化表彰選考委員会 森本英明委員長より賞状並びに記念品が授与されました。



【文化功労賞】高梨 晃瑞様 高野町高野山在住 『嶽弁天講活動を通じた地域への貢献』

嶽弁天さまのご縁について

嶽弁天秋祭りの記憶をたどると、私の祖父高梨芳太郎が秋になると本山から御本尊の弁天様を白布に巻いて輿に乗せて弁天岳頂上までお迎えしてお祭りしていた記憶が甦ります。



昭和30年頃嶽弁天のお社も荒れ果ててお参りする方もほとんどいなくなったようですそれを気にかけていた芳太郎翁が本山の清水納所さんなどと話して、大阪の西川様を紹介され、西川様のグループ20名くらいがお社を遷宮寄進していただくことになったようです。遷宮は昭和34年のことでした。それから秋祭りをするようになり、昭和36年に大門の弁天岳登山口の大鳥居を芳太郎翁が建立させていただきました。お社も、大鳥居も大彦組辻本彦兵衛棟梁が協力していただいたと聞いております。当時大門西部の下垣さん、奥坊さん、などにお世話になっていたように思います。

昭和40年代からは父親の高梨寛哉が祖父に頼まれて嶽弁天の秋祭りをお世話させていただいていました。当時は愛宕谷町内の芝明英さんや岩本茂文さんなども一緒にお祀りしてくれていました。父親は高齢になってからも50ccのカブに乗って用具を積んで弁天岳頂上まで登っていました。家族には内緒でしたが何度か転倒して危なかったようです。

昭和60年代中頃父親が75才過ぎた頃から私も秋祭りのお世話に携わるようになりました。お社の屋根替え、玉垣の新調や頂上に休憩所を設けて急な雨や落雷にも備えるようにいたしました。その間毎年の秋祭りの10月18日には弁天信仰の篤い寶亀院上綱さま、本山法会部、山林部の皆様、ご詠歌の皆様、講の皆様方、同級生の皆様そして大阪、和歌山、名古屋、岐阜、東京、九州、四国などから嶽弁天信仰に篤い信者さまがたくさんお参りして下さり、弁天様をお守り下さいました。ご縁を頂いて30年近くがたち、私も73才を過ぎそろそろお世話のバトンタッチの時期が来たようにも感じています。
永らく皆様のご指導ご協力有り難うございました。



【文化奨励賞】高野和太鼓堂 DONKAKA(代表 中西健) 『地域子ども文化活動の創造と育成』

本町は、文化活動において子ども達を対象とした地域クラブがなかったため、2004年地域子ども教室推進事業として子ども和太鼓教室を始めたことが契機となり、保護者からの強い要望もあって、「DONKAKA」が発足、2007年より自立した地域クラブを目指し、「高野和太鼓堂 DONKAKA」と改名、子ども和太鼓クラブとして本格的に活動を開始し、今年で設立15年目を迎える。

発足当初は、和太鼓活動をされているかつらぎ町志賀在住の音工房ブース、山本良子さんにお願ひし、パチの持ち方・打ち方、立ち位置、構え等々、基本から楽曲の提供まで子供達の指導のほか、和太鼓に関するすべてに積極的な協力をいただいた。

クラブの活動に対する関心も予想以上に大きく、少子化の中においても2004年～2017年の間で延べ309名の部員を数え、最も多い時は31名が活動していた。

発足してから数年間の演奏活動は、町民文化祭及び伊都郡橋本市公民館大会(高野町開催)での発表や特別養護老人ホーム「南山苑」、高野山保育所での出前演奏など高野山地区内がほとんどであったが、練習を重ね、地域での認知度が高まることともに伊都郡橋本太鼓連絡協議会にも加盟し、活動範囲も徐々に広まった。近年では、高野町における主要な行事に演奏を依頼される機会も増え、伊都・橋本地域内でおこなわれる各市町のイベント等にも積極的に参加している。

現在は、小学1年生～高校2年生までの18名が在籍しており、元気よく、力一杯打つことを第一に、聴衆の皆様「聞く太鼓」ではなく「感じてもらえる太鼓、元氣と感動を与えられる太鼓」を目標に練習している。また、子ども達の意思



を最優先し、クラブへの入退部・継続等を子ども自身が決めることで和太鼓に取組む意識を高められるよう心がけている。

今後も目標とする演奏に少しでも近づけるよう練習に励むとともに、地域における行事等に精力的に参加し、微力ではあるが高野町の活性化に協力できるよう努めていきたいと考えている。



新年明けましておめでとうございます
おめでとうございます



高野町中央公民館長
角濱 正和

あけましておめでとうございます。皆様にはお元氣で新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。平素は、公民館事業等にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。本年は平成から新元号へ移る年でもあり、万国博覧会が大阪に決定し、オリンピックが目前に、更には消費税率の改定などめまぐるしく移りゆく年でもあります。
高野町では町制施行90周年・富貴村合併60周年の記念の年でもありました。記念行事常時の一つでありました町民運動会も今年も実施したいと思っております。